

《市長挨拶》

※市長は他の公務により欠席のため、副市長 遠藤美武が代理で挨拶を行う。

皆様、こんにちは。松山市副市長の遠藤でございます。市長が不在のため、代わりましてご挨拶を申し述べたいと思います。

本日は皆様方、大変お忙しい中、第 1 回松山駅周辺まちづくり審議会にご参加いただきましてまことにありがとうございます。また、平素から松山市政の推進にさまざまな面からご支援、またご協力いただいておりますことを、この場をお借りして厚く御礼を申し上げます。

さて、松山駅周辺のまちづくりにつきましては、予讃本線の鉄道の高架化の計画が出始めました平成 12 年頃から将来をどのようにしていくか、さまざまな視点から検討を重ねてまいりました。そうした検討を踏まえ、平成 20 年度に鉄道の高架化、また土地区画整理事業の認可を受けて、県と市が一体となり事業を進めているところでありまして、現在、平成 32 年の完成を目指して順調に進捗している状況です。

ご案内のとおり、JR 松山駅は、市外、県外から大変多くの皆様方がお越しくくださる本当に重要な交通の結節点であり、玄関口です。また、現在松山市で取り組んでおります「たからみがき」のまちづくりにおきまして、公共交通の利用促進とともに、歩いて暮らせる、人にやさしいまちづくりを進めており、JR 松山駅というのはその重要な拠点になる場所です。

そこで、第 1 回松山駅周辺まちづくり審議会を開催しますのは、先ほど申しました事業の進捗と合わせまして、そういった位置づけの中にある松山駅周辺のまちづくりをどのように図っていくのかということについて、構想段階から皆様方のご意見を頂戴しながら、まず議論していこうというところです。具体的には、車両基地の跡地の利用、公共施設であります駅前広場等の整備、あるいは景観の形成、そして何よりもこの JR 松山駅周辺地区のまちづくりにおけます市民の皆様方の市民参画をどのように図っていくか、ということについて、まさに様々な視点から皆様方のご議論を通してまちづくりに活かしていこうというものです。

このため、様々な観点からご議論いただけますよう都市計画の学識経験者、地域代表の関係者、また NPO、そして公募による市民の皆様方に委員になっていただきまして、大事な松山駅、県都松山の玄関口でありますまちづくりにつきまして、オープンな協議を通してこのまちづくりを進めてまいりたいと考えております。

どうか皆様方にはさまざまな分野から貴重なご意見を賜りまして、このまちづくりが順調に進みますことを心からお願い申し上げまして、第 1 回松山駅周辺まちづくり審議会の開会に当たってのご挨拶といたします。よろしくごお願い申し上げます。